

哲 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

◆ 研究概要

- 1) 実存哲学における責任概念
- 2) 応用倫理学の諸問題
- 3) 哲学的生命論

◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：パンドーラの箱——遺伝子操作をめぐるヨナスの見解——。ヒトゲノム解析研究と社会との接点研究報告集，第2集:79-88,1996.

◆ その他

- 1) 盛永審一郎：哲学は実存するか。モラリア，3,69-74,1996.
- 2) 盛永審一郎・林隆也共訳と解題：事柄または人格ではなく，人格と事柄。富山医科薬科大学一般教育研究紀要，17,1-21,1996.

歴 史 学

助 教 授 高 畠 純 夫

◆ 研究概要

古代ギリシア史

◆ 原 著

- 1) 高畠純夫：女の置かれた立場——アンティフォンの第1番弁論から——。「研究紀要 富山医科薬科大学一般教育」17, 23-55, 1996

◆ その他

- 1) 高畠純夫：桜井万里子著「古代ギリシア社会史研究」合評会 コメンテーター。古代史サマーセミナー，1996，8，東京。

法 学

助 教 授 阿 原 稔

◆ 研究概要

- 1) 昨年と同様，(イ)「医療保障の法構造」と(ロ)「医事・薬事法」について，研究を行っている。前者は，社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものである。また，後者は，健康権を基礎に独自の法領域としての「医事・薬事法」の体系化を意図するもので，現在，主にカ

ナダの医事法と比較研究を行っている。

行 動 科 学

教 授 福 田 正 治

◆ 原 著

- 1) 高間 静子，川西 千恵美，塚原 節子，福田 正治，上野 栄一：看護婦の専門的自律に関する研究，その1—就業姿勢の専門的自律度への影響—。富山医科薬科大学医学会誌，9:55-60, 1996.
- 2) 高間 静子，塚原 節子，上野 栄一，福田 正治，田中 三千雄：看護婦の価値観の職務満足度への影響。富山医科薬科大学看護学科紀要，3:21-28, 1996.
- 3) 湯川 倫代，高間 静子，塚原 節子，福田 正治，田中 三千雄：看護婦の就労姿勢の勤労意欲への影響。富山医科薬科大学看護学科紀要，3:1-8, 1996.
- 4) 塚原 節子，上野 栄一，福田 正治，落合 宏，高間 静子：看護婦の仕事中毒の勤労意欲への影響。富山医科薬科大学看護学科紀要，3:15-20, 1996.
- 5) 上野 栄一，塚原 節子，福田 正治，落合 宏，高間 静子：看護婦のストレスの勤労意欲への影響。富山医科薬科大学看護学科紀要，3:9-14, 1996.

◆ 症例報告

- 1) 福田 正治，嶋田 豊，高間 静子，伊藤 隆，寺沢 捷年：和漢診療科受診患者の病院選択性と和漢診療に対する認識。日本東洋医学雑誌 47:277-282, 1996.

◆ 学会報告

- 1) Fukuda, M. and Ono, T.: Behavior and neuronal activity in rat hippocampus after low and high frequency electrical stimulation. 26th Ann. Meet. of Neurosci., 1996, 11, Washington, DC, U.S.A.
- 2) Kobayashi, T., Nishijo, H., Fukuda, M., Bures, J. and Ono, T.: Task-dependent representations in rat hippocampal place neurons. 26th Ann. Meet. of Neurosci., 1996, 11, Washington, DC, U.S.A.
- 3) 小林 恒之，西条 寿夫，高村 雄索，福田 正治，小野 武年：ラット海馬体場所ニューロン

の文脈依存的応答性の変化. 第73回日本生理学会大会, 1996, 3, 福井.

- 4) 福田 正治, 小野 武年: 電気刺激後におけるラット海馬体のニューロン活動. 第19回日本神経科学大会, 1996, 7, 神戸.
- 5) 上野 栄一, 高間 静子, 塚原 節子, 福田 正治: 看護婦の勤労意欲とストレスとの関係. 第22回日本看護研究学会, 1996, 7, 広島.
- 6) 高間 静子, 湯川 倫代, 塚原 節子, 福田 正治: 看護婦の価値観の勤労意欲へ影響. 第22回日本看護研究学会, 1996, 7, 広島.
- 7) 塚原 節子, 上野 栄一, 高間 静子, 福田 正治: 看護婦の就労姿勢の勤労意欲の影響. 第22回日本看護研究学会, 1996, 7, 広島.

数 学

教 授 南 部 徳 盛
助 教 授 笹 野 一 洋

◆ 研究概要

南部徳盛:

- 1) 非線形退化型放物型方程式の研究
- 2) 非線形楕円型方程式の研究
- 3) 非線形常微分方程式の研究

笹野一洋:

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
- 2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

◆ その他

- 1) Bandle, C., Nanbu, T., Stakgold, I.: Large-time behavior of the porous medium equation with absorption, Wave Center Reports 96-1, Center for the Mathematics of Waves, University of Delaware, 1996.

物 理 学

教 授(前) 林 光 彦
助 教 授 豊 富 誠 三
教 務 職 員 田 村 一 郎

◆ 学会報告

- 1) 田村一郎: メスバウアー効果からみた γ -Fe₂O₃超微粒子の磁性. 日本物理学会1996年秋の分科会, 1996, 10, 山口.

化 学

助 教 授 広 上 俊 一
教 務 職 員 角 田 広 子

◆ 研究概要

広上俊一, 角田広子: 4-ピリミジノン誘導体の光化学反応: デュワーピリミジノン誘導体の求核試薬との反応: 光化学に生成したデュワーピリミジノン誘導体のX線結晶解析による分子構造の決定: デュワーピリミジノン誘導体の電子状態の計算.

◆ 学会報告

- 1) 広上俊一, 角田広子: イミンデュワーピリミジノンの構造と反応性, 日本化学会第70春季年会, 1996, 3, 東京.
- 2) 篠田裕之, 広上俊一, 角田広子: 非経験的分子軌道法によるデュワーピリミジノンの計算, 日本化学会第70春季年会, 1996, 3, 東京.

薬 学 部 生 物 学

教 授 菅 野 延 彦

◆ 原 著

- 1) Hibino Y., Kamiuchi S., Kusashio E., and Sugano N.: Enhancement of DNA repair activity in rat-liver cells exposed to cisplatin. *Biochem. Mol. Biol. Int.* 38: 973-979, 1996.
- 2) Morita M., Kan Y., Sugano N., and Nishi A.: A trypsin-like serine proteinase from plasmoidal membrane of *Physarum polycephalum*. *J. Gen. Apply. Microbiol.* 42: 163-180, 1996.

◆ 学会報告

- 1) 日比野康英, 神内伸也, 大関洋光, 菅野延彦: シスプラチンによる細胞内DNA修復活性の上昇. 日本薬学会116年会, 1996, 3, 金沢.
- 2) 小前憲久, 成田弘和, 日比野康英, 菅野延彦: 有糸分裂阻害剤で誘発される小核の形態とその由来について. 日本薬学会116年会, 1996, 3, 金沢.
- 3) 日比野康英, 大関洋光, 菅野延彦: 高度反復配列湾曲DNAの転写活性化能について. 日本生化学会北陸支部第14回大会, 1996, 6, 富山.
- 4) 神内伸也, 日比野康英, 大関洋光, 菅野延彦: シスプラチン損傷DNAを認識する23 kDa相当蛋白質(P23)の諸性質. 日本薬学会北陸支部第